

に破産するものが多いことを考へるのであります。

私は十数年貧民窟に住んで居りますから、實物を貧民窟の中で見て居ります。諸君達のやうな御立派な家庭に居られますが、一々實例について御覧になることは少いでありませうけれども、私は共一萬九千人一萬人ぐらゐる貧民窟の附近に居りますので、或は購買した者、或は變賣の標物に達した者、御山見で居ります。

酒と

實例を二二申しますならば、帝國に申します、名前は大きいのであります。朝から晩まで酒屋に居つて飲んで居る。帝國を皆飲んでしまふ積りであります。或者は酒を飲んだら私の家へやつて来る。毎日々々朝十一時頃にやつて来る酒飲みがあります。又晩の七時頃から飲み出して十二時まで飲んで、酔が醒めた頃に車を曳きに行く人もあります。或者は酒を飲んだら十鐘持つて来て之を預けて置くといつて、翌日になつて居にしてくれといつて居にして持つて歸る者もあります。或は又酒に酔ひます。非常に醜態を現して

して、随分醜態を致します。或者は、鯨といふ名前を付けて居ります子供が居りますが、海の中で最も淫褻なものは鯨といふ魚でありまして、例計に自分の食はないものも喰んで行く。鯨の大漁である。同時に三百萬四百萬といふ小さな魚を殺して取るのであります。貧民窟では斯ういふ事が現れて来る。私共日曜學校で朝授業を始めます。其授業の始まる五分間に十七人はかりの子供を置かされた子供があります。鯨であります。此子供の元を調べます。やはり酒飲みの前である。祖父が非常に酒飲みである。さうも鯨の種類の子供といふものは、随分厄介なものである。酒飲み前にそれが多い。さう考へて居るのであります。

酒と殺人

是は他殺の場合であるが、酒は間接自殺を殺して居る。それは酒によつて年々深山の死にが殖むることである。ゲザリウ、シー、スロパーといふ學者が、英國に於ける、酒の毒の赤ん坊の死亡を研究した。即ち酒を飲む家庭に酒を飲まぬ家庭とは、いかに其家庭の赤ん坊の死亡率が違ふかといふことを調べて見た。驚くべし、千人の赤ん坊の中、禁酒家庭に於ては、たつた三百